

## 2017年2月度 高島屋店頭売上速報

### 百貨店概況 (前年比 単位:%)

(株)高島屋単体 13店舗	Δ1.0
(株)高島屋単体 および国内百貨店子会社 17店舗	Δ1.0

※国内百貨店子会社は、関西地区の岡山高島屋・岐阜高島屋・米子高島屋、関東地区の高崎高島屋の4店舗です。

○2月度の店頭売上は、バレンタインやプレミアムフライデーなどの営業施策が奏功したものの、うるう年による営業日数Δ1日減や土曜日が前年比Δ1日減の影響もあり、前年実績を下回りました。なお、前年2月1日～28日との比較では前年を上回りました。

○免税販売額は、好調な化粧品に加え宝飾品など一般品が前年を上回り、前年比+33.5%となりました。

### 店舗別売上高概況(前年比 単位:%)

#### 関西地区

高島屋単体 5店舗	子会社 含む8店舗	大阪店		京都店		泉北店	岡山高島屋	岐阜高島屋	米子高島屋
		単独		単独					
+2.1	+1.8	+6.7	+5.2	Δ0.1	Δ0.3	Δ8.8	+6.0	Δ0.1	Δ19.9

※大阪店の売上高は堺店を、京都店の売上高は洛西店を含みます。

※岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

#### 関東地区

高島屋単体 8店舗	子会社 含む9店舗	日本橋店	横浜店		新宿店	玉川店	立川店	大宮店	柏店	高崎高島屋
			単独							
Δ2.9	Δ2.8	Δ7.6	Δ0.5	Δ1.5	Δ0.9	Δ2.0	Δ4.3	Δ6.0	+0.7	Δ0.7

※横浜店の売上高は港南台店と「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン 海老名店」を含みます。

※柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」を含みます。

○商品別売上は、紳士服（当社分類による17店舗ベース以下同じ）・紳士雑貨・婦人服等のファッションアイテムが前年実績を下回ったほか、特選衣料雑貨・子供服ホビー・リビング用品などが前年比マイナスとなりました。一方、化粧品を中心に好調が続く婦人雑貨のほか宝飾品が前年を上回り、食料品は前年並みとなりました。

○店舗別売上は、インバウンド需要が好調な大阪店のほか、地方郊外店では柏店・岡山店が前年実績を上回りました。

○関西地区8店舗で前年比+1.8%、関東地区9店舗で同Δ2.8%となり、17店舗合計で同Δ1.0%となりました。